

令和3年4月吉日

保護者各位

岡崎市立六ツ美北中学校  
校長 天野 孝志

## 令和3年度新学習指導要領のスタートによる 学習評価の観点について

軽暖の候、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは本校のためにご支援、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、本年度から中学校の新学習指導要領がスタートします。

・学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。

・これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。

という願いが、新学習指導要領には込められています。

そして、今回の「学習指導要領」では、新しい時代を生きる子供たちに必要な力が三つの柱として整理されました。「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、すべての教科で下記の三つの柱に基づく子供たちの学びを後押しし、評価していきます。よろしく申し上げます。

### 記

1 社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう次の三つの力をバランスよく育みます。

(1) 実際の社会や生活で生きて働く**知識及び技能**

「何を知っているか、何ができるか」という部分です。各教科で学ぶべき内容について体系的に理解できていて、応用できる形で頭に入っていたり、スキルとして身につけていたりすることが重視されます。

(2) 未知の状況にも対応できる**思考力、判断力、表現力**

問題を見つけたときに論理的に考えて解決まで導ける力や、仲間と協力しながら問題に取り組むための表現力などの獲得を目標とします。

(3) 学んだことを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力、人間性など**

主体的に学習に取り組む態度、つまり「いかに学習を調整して、知識を習得するために試行錯誤しているか」という部分を評価していきます。

(問い合わせ先：六ツ美北中学校 教務 54-2431)